



2015年12月1日

各位

会社名 新華ホールディングス・リミテッド
 (URL : www.xinhuaholdings.com)
 代表者名 最高経営責任者 (CEO)
 レン・イー・ハン
 (東証第二部 コード番号 : 9399)
 連絡先 経営企画室マネージャー
 高山 雄太
 (電話 : 03-4570-0741)

GINSMS Inc.の事業の現状及び業績予想に関するお知らせ

新華ホールディングス・リミテッド (以下「当社」といいます。) は、当社の連結子会社である GINSMS Inc. (以下、「GINSMS」といいます。) の事業の現状及び2016年(1月~12月)の業績予想を以下のとおりお知らせいたします。本業績予想は、GINSMS が2015年11月11日にカナダの情報開示システム SEDAR (<http://www.sedar.com/>) にて開示した業績予想を含む「ニュース・リリース」の抜粋となります。

GINSMS は、クラウド・ベースの A2P メッセージング・サービス (以下、「A2P メッセージング・サービス」といいます。) 及びソフトウェアの製品・サービス (以下、「ソフトウェア・サービス」といいます。) の2分野にてモバイル技術・サービスを提供しており、今後は A2P サービスに主にフォーカスしていく予定であります。マーケットの規模が縮小している従来型 P2P (個人同士で短い文字メッセージを送受信できるサービス。) メッセージング事業のような不採算事業からは既に撤退しています。

2014年3月27日、GINSMS は A2P メッセージング・サービスを開始したことを発表し、2014年4月より売上を計上しており、以後その売上高は毎月増加しています。

モバイル・デベロッパーは、Whatsapp、WeChat、Line あるいは KakaoTalk のようなオーバー・ザ・トップ (OTT) モバイル・アプリケーションの登録時、in-app でのアプリケーション購入確認、又は最新ゲーム・リリース・プロモーションの際、本人確認のためワン・タイム・パスワード (OTP) を送信する手段として A2P メッセージング・サービスを使用します。また金融機関を中心とした企業は、モバイル・マーケティング、モバイル・トランザクション、セキュリティー、カスタマー・リレーションシップ・マネージメント (システムを利用して顧客の履歴等を管理する : CRM) 及びエンタープライズ・リソース・プランニング (企業の持つ様々な資源を統合的に管理するシステム : ERP) などの領域で A2P メッセージング・サービスを利用します。

2015年4月から2015年9月までの月間の A2P メッセージング・サービスの売上高は、以下の表のとおりです。

売上高 (千カナダドル)	2015 4月	2015 5月	2015 6月	2015 7月	2015 8月	2015 9月
A2P メッセージング・サービス	262	271	275	334	360	372

また、2016年1月から2016年12月までの予想・要約損益計算書は、以下の表のとおりです。

要約損益	予想	予想	予想	予想
(カナダドル)	2016 1月～3月	2016 4月～6月	2016 7月～9月	2016 10月～12月
売上高				
A2P メッセージング・サービス	1,290,153	1,419,168	1,561,085	1,717,194
IOSMS メッセージング・サービス	-	-	-	-
ソフトウェア製品・サービス	263,345	263,345	263,345	263,345
	1,553,498	1,682,513	1,824,430	1,980,539
売上原価				
A2P メッセージング・サービス	1,232,308	1,349,299	1,482,489	1,624,048
IOSMS メッセージング・サービス	-	-	-	-
ソフトウェア製品・サービス	199,728	202,575	205,171	207,601
	1,432,036	1,551,874	1,687,660	1,831,649
売上総利益				
A2P メッセージング・サービス	57,845	69,869	78,596	93,146
IOSMS メッセージング・サービス	-	-	-	-
ソフトウェア製品・サービス	63,617	60,770	58,174	55,744
	121,462	130,639	136,770	148,890
売上総利益率 %				
A2P メッセージング・サービス	4.5%	4.9%	5.0%	5.4%
IOSMS メッセージング・サービス	-	-	-	-
ソフトウェア製品・サービス	24.2%	23.1%	22.1%	21.2%
	7.8%	7.8%	7.5%	7.5%
販売費及び一般管理費	(412,787)	(383,899)	(443,540)	(376,055)
営業損失	(291,325)	(253,260)	(306,771)	(227,165)
営業外収益	100	100	100	100
営業外費用	(232,293)	(302,949)	(408,625)	(427,893)
経常損失	(523,518)	(556,109)	(715,296)	(654,958)
特別利益	-	-	-	-
特別損失	-	-	-	-
税金等及び少数株主損益調整前純損失	(523,518)	(556,109)	(715,296)	(654,958)
法人税	-	-	-	-
少数株主損益	-	-	-	-
四半期純損失	(523,518)	(556,109)	(715,296)	(654,958)
EBITA	(242,329)	(201,417)	(252,331)	(170,295)



- (1) EBITDA とは、GAAP（一般に公正妥当と認められる会計原則）に基づかない現金収入に係る財務指標であり、税引き前、減価償却前、その他償却前（売上原価並びに販売費及び一般管理費に含まれる）及び支払利息前の利益であります。
- (2) 営業外収益には、受取利息及びその他の営業外収益が含まれております。営業外費用には、為替差損及び支払利息が含まれております。

上記のとおり、A2P サービスの売上高は、継続して伸びると見込んでいますが、その売上原価が売上高に占める割合が依然として高いと予想されるため、2016 年をとおして営業損失、経常損失及び純損失となる見込みであります。

現時点では、GINSMS は、同社が純利益を計上できる時期を精査中ですが、現在、同社は、マーケット・リーダーへと成長するため、継続的に技術プラットフォームに投資し、キャリアとのダイレクト・コネクション数を増加させ、また顧客ベースを拡大しております。また同社が A2P の売上を伸ばし、またマーケット・シェアを確保し規模の経済を獲得した後、ユニット・コストは減少し、売上総利益は増加します。なお、GINSMS は 2016 年 3 月期第 2 四半期において、2,623 千カナダドル（241 百万円）の債務超過となっており、現在、同社は当該債務超過額を解消できる時期を精査しております。

（注） 適用為替レート： 1 カナダドル=91.79 円（2015 年 11 月 30 日現在の東京外国為替市場における外国為替相場（仲値））

以上



新華ホールディングス・リミテッドについて

当社、新華ホールディングス・リミテッドは複合的な事業を展開するグループ企業であり、主に中国及び日本を含むその他のアジアの地域において、金融サービス及びパブリックリレーションの事業分野において商品及びサービス並びにスマートフォン、テレコム・ソフトウェア・プラットフォーム、グローバル・メッセージング・ゲートウェイ及びモバイル広告プラットフォームの開発及びオペレーションを提供しています。東京証券取引所の第二部市場に上場（証券コード：9399）しており、香港に事業本部を構え、中国及び日本に拠点を配し、グローバルなネットワークを有しています。

詳細は、ウェブサイト：<http://www.xinhuaholdings.com/jp/home/index.htm> をご参照下さい。

本文書は一般公衆に向けられたプレスリリースであり、当社株式の勧誘を構成するものではなく、いかなる投資家も本書に依拠して投資判断を行うことはできません。当社株式への投資を検討する投資家は、有価証券報告書などの提出書類を熟読し、そこに含まれるリスク情報その他の情報を熟慮した上でかかる判断を行う必要があります。本書は多くのリスク及び不確定要素を含むいくつかの将来に関する記述を含んでいます。多くの事項が当社の実際の結果、業績または当社の属する産業に影響を与える結果、将来に関する記述で明示または黙示に示される当社の業績と実際の将来の数値とは大きく異なることがあります。